

平成 30 年 10 月 19 日付【九建日報新聞】  
九州支部<法令遵守で会員研修会>  
建コン九州ら関連業 5 団体

## 法令遵守で会員研修会 建コン九州ら関連業 5 団体



(一社)建設コンサル  
タント協会九州支部、  
(二社)福岡県測量設計  
コンサルタント協会、  
(一社)福岡県地質調査  
業協会、(一社)日本補  
償コンサルタント協会九  
州支部、(公社)全国上

下水道コンサルタント協  
会九州支部の建設関連業  
5 団体共催の『平成30年  
度コンプライアンスに  
関する会員研修会』写  
真が17日、福岡市の福  
岡県中小企業振興セン  
ターにおいて開催され

た。研修会には各協会会  
員企業から約300人が  
参加、熱心に聴講した。  
開会の挨拶を日本補償  
コンサルタント協会の原  
田卓九州支部長が行い、  
「昨今はニュース等でコ  
ンプライアンスに関する  
報道が多いと感じる。こ  
の機会がコンプライアン  
スを再認識する場となれ  
ばと思う」と述べた。

第1部で、福岡国税局  
課税第2部消費税課軽減  
税率制度係の永渕哲也氏  
が『消費税の軽減税率制  
度について』講演。第2  
部では、岩下圭一弁護士  
が『独占禁止法をめぐる  
最近の状況とその対応  
(課徴金減免制度を中心  
として)』で講演、独占  
禁止法の概要、独占禁止

法改正による審査事件の  
端緒の変貌、課徴金減免  
制度運用上の問題点など  
を実際の事件を取り上げ  
ながら解説した。